

# 運動概要

子育て環境日本一を目指して～未来への挑戦～

# Fukushima city RAISING CHILDREN YELL 未来への 子育てエール運動

Raising Children Yell Movement for the Future

## 運動趣旨【子育て応援の重要性】

子どもは未来の日本(福島市)を支える宝。  
子どもを応援しない社会に未来はない。  
子どもへの支出は、  
より良い未来づくりへの“投資”と考えます。

少子化は「静かなる有事」とわれ、  
社会・経済を持続困難にしまいます。

<子育て支援はまさにSDGsそのもの>



子どもを核としたまちづくりは、結果として  
人口増につながり、税収がアップすることで  
さらに住みやすい街への整備が行われ、移住  
者の増加や地域経済の進展という好循環が  
生み出されます。

実現へ向けての福島市の取り組み

### 日本一の子育て環境づくり

福島市子ども・子育て支援事業計画2020の主要課題

### 地域社会のそれぞれの役割

「福島市子どもえがお条例」に掲げる民の役割認識と  
実践(2021年6月制定)

賛同・応援

## 運動内容 エールちゃん募金と5つの子育て事業

### 事業 1

#### 子育てしやすい環境づくり (働きやすい職場環境)

- ベビーファースト運動参画
- 子育て応援パスポート事業(ファミたんカード)
- 「福島市働く女性応援認証企業」登録
- イクボス宣言
- 気軽に相談できる環境づくり etc.

例 認証ステッカー作成

### 事業 2

#### こんにちは赤ちゃん エールセットプレゼント

子育て世帯を応援!  
経済的負担の軽減に加えて  
相談、必要な支援へと繋げる。

例 紙おむつお届け

### 事業 3

#### 子どもの遊び場づくり

- 各地域に移動式で遊び場を設置
- 企業の特徴や地域の伝統的な行事体験
- 学ぶ施設への物品貸し出し etc.

例 遊具の購入・イベント開催

例 こむこむ駐車無料券

### 事業 4

#### 安心して過ごせる 居場所づくり

- 引きこもり支援(職場体験受け入れ)
- 女性の引きこもり支援
- 世代間交流サロンの開設 etc.

例 フードドライブの実施

## エールちゃん募金

募金活動を通し、子育て応援の気運を醸成。  
協議会で決定した「子育て応援」の財源へ。

- 募金活動の方法は賛同企業・団体の任意とする。
- 募金活動の協力度に応じたコンテスト(表彰制度)の実施も検討。

参画企業・団体の募集

### 事業 5

#### 子育てサービス 情報の発信

- マスメディアでの情報発信
- SNSなどを活用した情報発信
- 機関誌等への情報掲載 etc.

## 実施主体 未来への子育てエール運動推進協議会

官民一体となって活動方針を決定し、参画を推進。  
子育て応援の気運醸成を図る。

- 「エールちゃん募金」を運動の中心に据え、上記5つの事業の財源づくりに寄与する。
- 民間ならではの独自の視点・発想・現状認識を踏まえて意見やアイデアを出し合い、市の指導・助言を得ながら、運動の内容を決定。運動の知恵袋、推進エンジンとして機能して行く。



地域社会の6つの構成者をネットワーク化

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 福島市       | 育ち学ぶ施設    |
| 事業者       | 地域住民(市推薦) |
| 保護者(協会推薦) | 子ども(市推薦)  |